

熱い心で
立ち向かう

谷口

元高校教員 社会福祉士

きみひろ

たにぐち 公洋



「いのちと暮らし」を徹底して守り抜く

お約束

日本共産党

- 城陽市の豊かでおいしい地下水を守ります。防災対策にも大切です。
- 地下水の安全検査を定期的に行い公表します。産業廃棄物を撤去します。
- 防災対策や避難施設(大型防災施設)と方法(バス使用等)の実現。
- 高齢者や障がいのある人たちの為の施設を充実させます。
- 小・中学校の給食費と高校卒業までの医療費の無料化の実現。
- 城陽市の地元産業(中小企業や農業従事者)へ、独自の助成金・補助金制度の創設。
- 国民健康保険料の引き下げ、介護保険料減額と介護サービスの充実。

〔現在〕 城陽市富野南垣内在任
日本共産党城陽市議会議員 社会福祉士
〔京都被爆2世3世の会〕世話人
〔富野・長池9条の会〕世話人
〔略歴〕 鹿児島県出身 69歳 早稲田大学商学部
卒 国税庁国税専門官を経て府立高校教員
久御山・城陽・木津・鴨沂(予定)等に勤務
退職後、南山城学園・宇治社会福祉協議会等に勤務
城陽市学童保育保護者会連絡協議会会長 富野学童
保育保護者会会長を務める

私の人生の原点は、母親の長崎での被爆体験です。幼い頃から、戦争の惨禍を聞いて育ちました。長じて高校教員となり、多くの生徒達と共に平和や人間の生き方を考え続けてきました。教員退職後の62歳の時に社会福祉士資格を取り、障がい者施設や社会福祉協議会で働いたのは、「福祉なしに平和はない」と考えたからです。全力で頑張ります。「支援をどうぞよろしく」お願い申し上げます。

大軍拡・大增税 みんなの力で STOPさせましょう